

TAVIの手術を受けられる方へ





◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

お名前

様

主治医

受持ち看護師

日付	入院当日	手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目
			術前	術後（ICU）			
活動	安静度	安静の制限はありません	できるだけ病室でお過ごしください	手術後はICUに入室します 帰室後から翌朝までベッド上で経過します 状況によりICU入室後、夕方に病棟に戻る場合もあります	ICUより病棟へ帰室後、離床と室内歩行が可能になります	医師の指示後に病棟内歩行が可能となります	
	排泄			手術時に膀胱留置カテーテルが入ります		膀胱留置カテーテルを抜去します その後はトイレで排泄できます	
	清潔	シャワー浴可能です	シャワー浴と手術部位（鼠径部）の除毛を行います	朝起きたら、洗顔・歯磨きをしてください		全身清拭をします	創部の状態が問題なければシャワー浴が可能です
食事	心臓病食が出ます 	夕食まで食べられます 必要時、夕食後から翌朝までOS-1を摂取してもらいます			医師の指示にて朝から食事開始となります		
検査	採血、胸腹部レントゲン、心電図の検査があります			18時と0時に心電図をとります。	朝に採血と胸部レントゲン、心電図があります	採血と胸部レントゲン、心エコー、四肢血圧測定検査があります	採血と胸部レントゲンがあります
処置	入院時、身長・体重測定を行います 心電図モニターを装着します	夕食後に浣腸を行います。	弾性ストッキングを着用します カテーテル挿入部に局所麻酔のクリームを塗ります	手術中から酸素マスクを装着します 血栓予防として足にフットポンプをつけます	歩けるようになったら体重測定を実施します	自分でトイレに移動できるようになったら弾性ストッキングはとれます	
注射			手術前より点滴が始まります	点滴は術後2日目まで継続します 痛みが強いときは痛み止めの点滴を行います			
内服薬	薬剤師が持参薬の確認を行います	14時 センノサイド（下剤）を2錠内服します	医師より指示された薬のみ少量の水で6時に内服して下さい		内服薬の再開は医師の指示に従って下さい		
教育説明その他	看護師より手術オリエンテーションとICU入室オリエンテーションを行います 医師より手術の説明を行います 手術説明時にご家族の方の同席もお願い致します	ICUに必要な必要物品の確認を行います	ご家族の方は手術室入室30分前までに病室へおいで下さい	ご家族の方は、病棟でお待ち下さい。病棟を離れるときは看護師またはクラークに声をかけてください 手術終了後医師から説明があります	術後は理学療法士が介入しリハビリを行います	パンフレットを用いて退院指導を行います 	
備考							

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。
ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。

千葉大学医学部附属病院

心臓血管外科

令和3年9月1

術後4日目～退院日
体力の回復状況や病態をみて早ければ術後3日目以降に退院が可能です
必要時、採血と胸部レントゲンがあります。
退院日の朝に心電図モニターを外します
医師が診察し、創部(大腿)に問題がなければ、必要な書類をお渡しした後に退院となります

作成